

2024年度第40回法律討論会の実施要項

1. 日時・開催方法

2024年10月30日（水）13時45分から開催します。終了予定時間は17時です。

2. テーマ・問い

今年度のテーマは、「大学入試における女性枠について、法的観点から考える」です。

【問い】

近年、日本では多様性確保の観点から大学入試においていわゆる女子枠を設ける動きが進んでいます。そうしたなか、国立大学であるA大学のX学部（定員500人）は、長らく女子学生の比率が10%を下回っていました。そこで、A大学のX学部は、従来は性別による限定をかけずに実施していた学校推薦型選抜（募集人員50人）について、女性のみが出願可能な「女子枠」を20人、性別による限定のない「一般枠」を30人とすることとしました。なお、学校推薦型選抜以外は一般選抜であり、一般選抜の可否判定においては引き続き性別は考慮されないことになっています。

このように、大学入試でいわゆる女子枠を設けることは、法的観点から見てどのように正当化されるでしょうか。あるいは正当化されないでしょうか。

3. 参加資格

- (1) 1チームのメンバーは3人までです。1名でも、2名でも参加できます。
- (2) 本学の学部生であれば参加できます。所属学部が法学部でなくても参加できます。
- (3) 学年も問いません。

4. 参加申込方法

参加を希望するチームの代表者は、メールの件名を【第40回法律討論会参加申込】として、10月15日（火）17:00までに法律討論会委員会・波多江久美子（法律学科）宛てにメールしてください。波多江のメール・アドレスは khatae@ls.meijigakuin.ac.jp です。参加申込メールには、チーム全員の学籍番号、氏名（ふりがなも）とメール・アドレスを記してください。ゼミでチームを組んで参加する場合にはゼミ名も記してください。

また、法律討論会の1週間前（2024年10月23日（水）17時）までに、主張の内容・流れの分かる【書面】（A4サイズ片面1枚のみに集約）を上記アドレス宛に提出してください。

5. 法律討論会の進め方

(1) 参加チームがそれぞれの【法的主張】を発表します(第一弁論)。各チームは、事前に提出した【書面】をふまえて15分以内で発表してください。【法的主張】発表の際、パワーポイントを使用することができます。使用しなくてもかまいません。

(2) 次に、各チームが【他チームの法的主張の理解】についての発表を行います(第二弁論)。ここでは、他チームの発表について、「優れていると思った点」(第二弁論①)と「異論・反論がある点とその改善提案」(第二弁論②)のそれぞれについて5分以内で述べてください。

(3) 最後に、各チームが【第二弁論②への応答】を行います(第三弁論)。他のチームによる第二弁論②への応答(再反論等)を5分以内で述べてください。

* 第一弁論の発表の順番は、「4.」に記した参加申込の順番と逆の順番にします。たとえば、参加申込が一番早かったチームは最後に発表することになります。第二弁論については、第一弁論とは逆の順番で発表します。第三弁論は、第一弁論と同じ順番で発表します。

* 各弁論の後に休憩時間を設ける予定です。各チームは以降の弁論の準備をしてください。

* 第二弁論と第三弁論の準備のために、他のチームの弁論中はメモをたくさんとりながら聞いてください。

(4) 全てのチームの発表が終わり次第、採点の集計を行い表彰式に入ります。順位の発表、賞品授与を行います。

6. 採点の方法

採点対象は、事前に提出する【書面】、【法的主張】(第一弁論)、【他チームの法的主張の理解】(第二弁論)と【第二弁論②への応答】(第三弁論)です。それぞれの配点や採点基準等の詳細については、参加チームに事前に周知します。

* ご質問等のある方は波多江宛 (khatae@ls.meijigakuin.ac.jp) にご連絡ください。

第40回法律討論会委員会

赤渕先生(消費情報環境法学科)・植田先生(法律学科)・熊谷先生(政治学科)・佐々木先生(政治学科)・高橋先生(グローバル法学科)・波多江(法律学科)